

東京都の森林環境税の使途(聞き取り調査結果)

(一財)日本熊森協会

	役所	担当課	今年度の金額	使途	天然林化、広葉樹林化の有無	今後の計画
クマ生息エリア	奥多摩町	森林再生課	1300万円	検討中(急峻で道が整備されていない山が多く、間伐1haあたり900万円の費用がかかる、1300万円を有効に使うことを考えている)	無	手入れがされずに荒廃しているので、森林再生事業を進めていく。近隣の市町村とも協力して進めていく予定。
	檜原村	産業観光課	1000万円	意向調査、余剰は基金積み立て	奥山の広葉樹林はないが、杉ヒノキを伐って紅葉を植えるなど道沿いの景観整備はしている	森林整備
	日の出町	財政課	270万円	森林クラウドシステムのメンテナンス費、残りは基金として積立	無	議論中
	あきる野市	農林課	720万	一部は基金として積み立て。森林整備。	農林課、環境政策課。「生物多様性を図る」が市の方針でもある。今後は山主さんと相談しつつ、考えたい。(現在の民間林のうち、天然林を1として、人工針葉樹林は3、の割合)。	森づくり。木材利用促進。人材育成。
	八王子市	役所全体	2700万	農業費 林業費	無	検討中
	青梅市	農林課	未定	使途の検討もまだ。	梅林に関しては、「梅の里再生担当課」という部署があるが、梅以外は考えることもない。	譲与の金額も分かっていないので、プランの立てようがない。
里山あり	調布市	財政課	890万	公園に木製遊具購入	無	木材利用
	町田市	財政課	1600万	里山の環境整備山林バンクの現況調査 木道の整	無	未定
	稲城市	経済観光課	300万円	基金として積み立て、今後事業展開していこうという里山ボランティアの資金。(稲城市では全ての里山が民間所有地) また、「ふれあいの森(民間と市の共同管理・子供主体のキャンプ場)」の整備などに。	天然林化、広葉樹林化の部署無し。それについての検討は、なされたこともない。(稲城市の山は全部民間所有。山主も林業従事者ではない。広葉、針葉樹の割合なども不明。現在のところ、山の災害もない。)	森林法2条に基づいての整備をしていく。
	羽村市	環境保全課	246万	基金として積み立て。	材を利用するための山はない。緑地帯への植樹などは環境保全課が管理する。	まだ検討していない。
23区	千代田区	環境政策課(伊藤)	230万	カーボン・オフセットの観点で、森林事業で協定を結んでいる高山市と嬬恋村の森林業に。両方とも人工林の手入れと植林。	無	協定期間はそのまま続ける。高山市 24年締結 期間10年 嬬恋村 28年締結 期間5年
	中央区	環境推進課(木所)	500万	中央区の森(檜原村)に。	中央区の森(10年以上経過) 檜原村に3箇所 ①はNPO法人里山再生塾に委託 ②③は檜原村と協定を結んで、広葉樹で森の再生を	今後も中央区の森の広葉樹の取り組みを続ける。
	港区	環境課 地球温暖化対策担当	900万	みなとモデル二酸化炭素固定認証制度の推進、指導に。地球温暖化防止の貢献を目的とした制度 区内の公共施設・民間建物での協定木材または国産合法木材の使用を促し、その使用量に相当する二酸化炭素固定量を区が認証する制度	無	みなとモデル二酸化炭素固定認証制度の推進、指導の継続。
	新宿区	環境政策課(岸田)	1295万	新宿の森に。カーボン・オフセットの取り組みで、 地球環境保全に関する協定 を伊那市、沼田市、あきる野市と結び、 新宿の森 を開設し、植林や間伐の森林整備を行っている	伊那市の新宿の森は広いので、広葉樹等の植林も行っている。	今後はまだ決まっていない。
	文京区	企画課(長島)	800万	学校等公共施設の整備、改修の木材利用に。	無	今後はまだ決まっていない。
	台東区	環境課(米田)	753万	森林環境基金を新設し、積立。そこから、区の公共施設に国産木材を使用するのに使う。	無	基金の活用はこれから。
	墨田区	経営企画室(宮沢)	1000万	今年度新設の学校の国産木材製備品の調達。	無	来年以降は調査をして、使途を決めたい。
	江東区	財政課(久保)	2000万	公共施設の新築、改修に一定量の木材利用が決められており、それに使用。	無	今後検討
	品川区	財政課(久保)	1490万	小学校の改修の国産材活用費用に。山梨県・早川町とのふるさと交流事業に。協定を結び、通称「丸山」を里山「マウント品川」として間伐等を行い交流をしている。	無	今後検討
	目黒区	財政課(毛利)	1088万	検討中	無	検討中
	大田区	財政課(吉岡)	2700万	公共施設整備資金積立基金に積立し、公共施設の国産木材の利用に使う。	無	今の所、別途プランは無いが、これから他の区、市町村の動向等を参考に検討
	世田谷区	財政課(北川)	3400万	都市と山村との交流事業に。群馬県川場村と 区民健康村相互協力に関する協定 を結んでおり、川場村にある ビレッジ世田谷区民健康村を活用して、自然のめぐみにふれながら都市と山村の交流 を行っている。又、世田谷区、川場村の小、中学生を対象に こども里山自然学校 を行っている。	無	譲与税の金額が増加したら、今後ほかのプランも考えていきたい。
	渋谷区	財政課(海老塚)	880万	建物に使う予定。森林環境税の趣旨に合致する案件が現在ないので、 都市整備基金に積み立てる 。	無	森林環境税の趣旨に合致する案件が出てきたら積立金から拠出。
	中野区	環境課(中村)	1200万	喜多方市との温暖化防止の協定の活動としての、区民の喜多方市の山、自然のバスター企画に使う。今年度のみ水上町の中野の森の整備に使うが、来年度以降は使わない予定。	水上町牧場跡地に設けた「中野の森」(約15ヘクタール)で、約3万本を植林。平成31年度からは森林整備を継続	検討中
	杉並区	財政課(真鍋)	2000万	学校等の増改築等に国産木材を積極的に利用。公園に間伐材の屋外テーブルを設置	無	検討中
	豊島区	財政課(菅野)	1000万	今年7月に秩父市と協定(5年)、ソメイヨシノ、ツツジ等植林。今後交流も考えている。残りは 豊島区みどりの基金 に積立、今後学校等の整備の材木利用に当てる。	無	検討中
	北区	環境課 環境政策係(堀内)	1300万	区の学校等の公共施設に国産木材の利用を予定。具体的施設は決まっていない。	無	学校等の国産木材の利用と、他も検討していく。
	荒川区	総務企画課(中島)	800万	小中学校の机・椅子を国産木材に指定する増加費用に当てる	無	今年度の事業を継続。
	板橋区	財政課(金田)	2132万	森林譲与税基金を新設し、1894万円積立し、残りを日立市にある分収造林(平成2年から75年間)の維持管理に	無	基金に積立し、今後検討
	練馬区	財政課(金沢)	2700万	検討中で、現在何も決まっていないが、国産材の利用と、区のみどりの保全を考えている。	無	検討中
	足立区	財政課(安藤)	2571万	友好都市の魚沼市(新潟)・山ノ内町(長野)鹿沼市(栃木)への自然体験ツアーを企画。区の公共施設の多摩産木材の利用。	無	今年度と同様
	葛飾区	財政課(小関)	1700万	保育園の国産木材の備品購入。	無	検討中
	江戸川区	財政課(佐久間)	2628万	新設の児童相談所に国産木材の備品を導入	無	建設予定の学校の内装に国産材を使用。

役所	担当課	今年度の金額	用途	天然林化、広葉樹林化の有無	今後の計画
立川市	対応部署なし	未定	-	-	-
府中市	財政課	998万	新庁舎に木材利用森林整備		検討中
昭島市	財政課	431万	岩手県岩泉産山材家具購入	あり	検討中
日野市	財政課	700万円	多摩産の材を使った施設づくり	無	検討中
国分寺市	-				
国立市	-				
狛江市	財政課	300万円	公共施設を国産材を使って整備	無	検討中
東大和市	財政課	330万円	狭間緑地内を国産材を使って整備	無	検討中
武蔵村山市	財政課	270万円	基金積み立て	無	検討中
多摩市	財政課	非公開	-	-	-
小平市	財政課	748万	まだ決まっていない。お金の用途を考えねばならない。例えば庁舎を改修する際に、どこかの林業を間接的に支援する形で、譲与税を使うことも視野にある。	山林がない。林業従事者もいない。	③に含まれる。
武蔵野市	環境政策課	未定	公園に多摩産の木製器具購入	無	エコプラザ ベンチ
三鷹市	財政課	700万	小学校に多摩産木材のロッカー購入	無	検討中
小金井市	財政課	400万円			
東村山市	環境対策課	560万	まだ決まっていない。取り敢えずは積み立て。木材利用や	山林がない。林業従事者もいない。	③に含まれる。
西東京市	財政課	700万	木材利用促進(公園整備、建家を木材仕様にする、など)	山林がない。林業従事者もいない。	③に含まれる
清瀬市	財政課	300万	さしあたっては小学校の改修事業に役立てる	在住者としての林業従事者はいるが、山	長期を見据えたプランはまだない。
東久留米市	環境政策課	500万	環境シンポジウムの開催。向山緑地公園の樹林の萌芽更新を図る。 この公園は、元々植わっていたコナラ、カシ、クヌギ、エゴなどの群生地だが、山とはいえない。小動物はいるかもしれない。	山はないので、そんな事業部署もない。	長期的な展望はまだ考えていないが、おそらく③に関する方向であろう。
福生市	財政課	231万	基金として積み立て、将来的に纏まった段階で検討したい。多摩産の材を使用する方向での検討になろう。	山林がない。在住の林業従事者は2人いるが、私有林は別地域に。	③に含まれる
瑞穂町	財政課	167万円	基金として積立	無	議論中